

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 大阪労働局 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	134,100件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人者・求職者のニーズを踏まえ、職業紹介業務の充実強化を図り、効果的な求人求職のマッチングを推進する。 ・認定担当部門と職業相談担当部門が連携し、職業相談担当部門への誘導を行う対象者や頻度の基準、認定日における受給者に対するための職業相談等を行うための効果的な認定時間の設定等、職業相談担当部門へ誘導を行うための取組を徹底する。 ・給付制限中の雇用保険受給者に対して相談を実施する。 ・雇用保険受給者に対して担当者制による個別支援を実施する。
	②充足数(常用、受理地ベース)	141,300件	
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	37,150件	
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	13.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・求人者・求職者のニーズを踏まえ、職業紹介業務の充実強化を図り、効果的な求人求職のマッチングを推進する。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	6,020件	<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護受給者等の生活困窮者に対する効果的な自立を促進するため、地方自治体等との緊密な連携の下、常設窓口の設置、巡回相談の実施等による効果的な支援を推進する。
	②障害者の就職件数	5,382件	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者に対するきめ細かな就職支援の取組を強化する。
	③学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	12,681件	<ul style="list-style-type: none"> ・学卒ジョブサポーター等による新卒者・既卒者への個別支援や、卒業後も「正社員就職をあきらめさせない」継続的な支援、就職後の職場定着支援等を推進する。
	④ハローワークの職業紹介により、正規雇用に結びついたフリーター等の件数	23,150件	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーター等に対し、就職支援ナビゲーター等を活用した担当者制によるきめ細かな個別支援や予約制による職業相談・職業紹介等、一人ひとりのニーズに応じた就職支援を推進する。
	⑤公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	2,728件	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材ニーズに沿った訓練設定やきめ細かな就職支援により、雇用保険が適用される安定した就職の実現に向けた支援を強化する。
	⑥マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	87.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て女性等の個々の状況に応じて就職実現プランを策定し、担当者制によるきめ細かな職業相談などの就職支援の充実を図る。
	⑦正社員求人数	377,565件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人開拓の重点を、正社員求人及び多くの求職者が希望する求人に置き、正社員への就職を希望する求職者に対する就職支援サービスの充実強化と開拓求人の充足を図る。 また、非正規雇用労働者の正社員転換や処遇改善を推進する。
	⑧正社員就職件数	77,200件	
	⑨介護・看護・保育分野の就職件数	19,400件	<ul style="list-style-type: none"> ・介護・看護・保育・建設職種への就業を希望する求職者に対する就職支援サービス及び求人者に対する充足支援サービスを充実・強化する。
	⑩建設分野の就職件数	4,520件	

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

ハローワーク大阪東 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	7,560件	・個別支援担当者制の実施。 ・ミニ面接会・管理選考の実施。
	②充足数(常用、受理地ベース)	23,220件	・事業所画像情報の収集。 ・ミニ面接会(管理選考)の実施。 ・求人担当者制の実施。 ・求人票の仕事内容欄充実の働きかけ。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	2,750件	・個別支援担当者制の実施。 ・給付制限中の雇用保険受給者に対する相談の実施。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	12.6%	・キャリア・コンサルティングの手法を取り入れ、求職者のニーズや状況に合わせた職業相談・職業紹介を行う。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	313件	・就職支援ナビゲーターによる個別支援を実施。 ・管内自治体との連携。
	②障害者の就職件数	533件	○ミスマッチ解消の取り組み ・求人受領後、一定期間が経過しても紹介のない求人については、事業所に対してフォローを行う。 ○中小企業対策の取組 ・先進的に障害者雇用に取り組む企業との意見交換会や職場見学、特別支援学校の見学をコーディネートする。
	③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	294件	・公的職業訓練修了者の就職状況を把握。 ・訓練修了者向け面接会の開催。
	④正社員求人数	71,071人	・正社員求人へのメリットについて、窓口等で積極的に説明し、勧奨を実施する。 ・過去において、正社員求人実績がある事業所に対して定期的に正社員募集の働きかけを行う。
	⑤正社員就職件数	3,810件	・正社員就職を希望している求職者に対して、個々のニーズを把握し、キャリア・コンサルティングの視点を取り入れた担当者制による支援を実施する。
	⑥介護・看護・保育分野の就職件数	920件	・資格を有しているものの当該分野への就職を希望していない方の具体的な状況やニーズを把握し、適宜介護・看護・保育分野の就職に向けたアプローチを実施する。 ・当該分野の仕事内容や魅力を知る機会として、セミナーの実施や就職面接会を開催する。 ・職業相談部門及び事業所サービス部門で把握した情報について、効果的な共有を図る。また、本情報をもとに、見学会付き面接会を実施。 ・福祉求人に係るミニ面接会を実施し、応募の機会を提供する。 ・就職活動方法、応募書類作成、面接対策等求職者にニーズに合わせた情報提供を行う。
	⑦建設分野の就職件数	165件	・当該分野の仕事内容や魅力を知る機会として、当所ホームページに常設ページを設け、広く周知する。 ・事業所向け雇用管理セミナーの開催、管理選考及び面接会を実施する。
	⑧高齢者総合相談窓口における就職率	65.9%	・担当者制による就職支援の実施。 ・年金等の社会保障制度等を踏まえた職業生活の再設計や高齢者の雇用が多く見込まれる職業についてのセミナーへの誘導を行う。
	⑨障害者のチーム支援による就職件数	50件	・障害者一人ひとりの職業準備性、職業能力等に応じて、就労支援のためのチームを設置し、就職に向けた準備から職場定着までの一連の支援を行う。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

ハローワーク梅田 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	16,950件	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援担当者制の実施。 ・求職者に対する求人情報提供。 ・ミニ面接会・管理選考の実施。
	②充足数(常用、受理地ベース)	18,670件	<ul style="list-style-type: none"> ・職業相談部門への新規求人情報提供。 ・求人条件変更による充足数向上取組。 ・事業所画像情報の収集。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	3,000件	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用保険受給者に対する個別支援担当者制の実施。 ・給付制限期間中の雇用保険受給者に対する相談の実施。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	9.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア・コンサルティングの手法を取り入れ、求職者のニーズや状況に合わせた職業相談・職業紹介を実施する。 ・職員による事業所訪問を実施。 ・求職者ニーズの高い事務・販売・営業等正社員求人を開拓する。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	616件	<ul style="list-style-type: none"> ・管内区役所との連携。 ・就職支援ナビゲーターによる個別支援を実施する。
	②障害者の就職件数	520件	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所に対して所内ブース・会議室等を利用した管理選考の呼び掛けを行い、障害者との出会いの場の拡大を図る。 ・管内の経済団体と連携し、障害者就職面接会を開催する。
	③学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	7,394件	<ul style="list-style-type: none"> ・わかハロ面接会を実施。 ・個別支援担当者制等を実施。 ・月毎の訪問計画を作成し、学校訪問を強化する。 ・応募書類や模擬面接の支援を効果的に行い、実践に強い就職力を身につけることで早期内に繋げる。
	④ハローワークの職業紹介により、正規雇用についたフリーター等の件数	3,733件	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪わかものハローワークでの継続的・恒常的な面接会等を通じた就職支援の強化を図る。 ・再来者の増加に取り組み、個別支援等による正規雇用につけていく。
	⑤公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	328件	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練修了者に対する個別支援の実施。 ・訓練修了者向け面接会の開催。 ・公的職業訓練修了者の就職状況を把握。
	⑥正社員求人数	54,509人	<ul style="list-style-type: none"> ・職員による事業所訪問。 ・職業相談部門と求人部門の職員・相談員間で情報を共有し、早期充足対策を実施する。
	⑦正社員就職件数	10,790件	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員求人を中心とした企業面接会の積極的開催。 ・面接会の周知徹底を図ることで、新規の面接会参加事業所を増加させ、正社員良質求人を開拓する。
	⑧介護・看護・保育分野の就職件数	1,680件	<ul style="list-style-type: none"> ・資格を有しているものの当該分野への就職を希望していない方の具体的な状況やニーズを把握し、適宜就職に向けたアプローチを実施する。 ・当該分野の仕事内容や魅力を知る機会として、介護職セミナーを開催。 ・職業相談部門及び事業所サービス部門で把握した情報について、効果的な共有を図る。 ・介護職の面接会を実施する。 ・日曜日に保育面接会を実施する。
	⑨高齢者総合相談窓口における就職率	68.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢求職者に対する職業生活設計に係る相談、地方公共団体等が実施している生活支援施策等の案内及び就業機会の提供を行う機関等の利用等に関する相談等を実施する。 ・チーム支援の活用。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

ハローワーク大阪西 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	10,700件	<ul style="list-style-type: none"> ・パート応援展示コーナーの設置。 ・区役所主催の乳幼児健診・保育所入所説明会を利用したマザーズハローワークの広報活動。 ・利用者拡大に向けた広報への取組。 ・個別担当者制支援。
	②充足数(常用、受理地ベース)	15,530件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人充足フォローアップ。 ・初めて求人申込のあった事業所へのフォローアップ。 ・職員による事業所訪問。 ・求人情報提供パソコンの特化ボタンの活用。 ・ミニ面接会・管理選考の実施。 ・求人情報のビジュアル化。 ・求人担当者の実施。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	1,700件	<ul style="list-style-type: none"> ・給付制限中の方への相談の強化及び個別担当者支援への誘導。 ・個別担当者制支援の実施。 ・再就職手当のシュミレーションの配付。 ・マザーズ層を中心とした女性の初回講習の実施。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	10.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・紹介窓口から相談窓口への誘導。 ・個別担当者制支援の実施。 ・求職者に分かりやすい求人票作成のため、仕事内容欄の記載の充実。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	462件	<ul style="list-style-type: none"> ・管内区役所との連携強化。 ・個別担当者制支援の実施。
	②障害者の就職件数	318件	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークインターネットサービスでの障害者求職情報の公開。 ・求職公開シートの作成推進。 ・求人情報提供の積極的実施。 ・求職者情報の積極的な提供。 ・管内支援学校、就労移行支援機関等との連携推進。 ・管内区役所と連携して障害者ディーセントワーク面接会の開催。
	③学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	197件	<ul style="list-style-type: none"> ・高卒就職希望者の応募前面接を積極的に実施。 ・専修学校を訪問し、学校紹介を希望しない就職希望者をハローワークでの職業相談に誘導する。 ・新規学卒未就職者及び既卒3年以内の求職者に求人情報の提供、担当者制による就職支援の実施。 ・若者応援宣言企業とのマッチング。
	④ハローワークの職業紹介により、正規雇用につなげたフリーター等の件数	1,773件	<ul style="list-style-type: none"> ・フリーターに対する個別担当者制支援を実施。 ・支援対象者を的確に把握し、正規雇用に向けた支援を確実に開始する。 ・経験不問の正社員求人確保、展示、同内容求人面接会の実施。 ・企業へのトライアル雇用の活用案内、書類選考としない面接の選考依頼など、応募の機会が増えるよう支援内容の充実を図る。
	⑤公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	145件	<ul style="list-style-type: none"> ・管内区役所、商業施設における継続的な広報に加え、更なる広報拠点(媒体)の開拓に努める。 ・ハローワークプラザ難波を利用した「訓練セミナー」を継続、発展させていく。 ・個別担当者制支援の実施。 ・訓練修了者の就職状況の把握と、未就職者に対する就職支援の強化に取り組む。
	⑥マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	87.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・個別担当者制支援の実施。また、個別支援対象者に対してセミナー受講を勧め、効率的な支援を行う。 ・求人部門との連携により両立求人の確保を図り、重点支援対象者を中心に、求人情報の提供、面接会、管理選考の実施など、マッチング強化を図る。
	⑦正社員求人数	41,414人	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレット等を活用し、求人受理時に、正社員求人への転換を促進する。 ・正社員求人確保を意識した求人開拓を実施する。 ・平成28年1月以降における新卒求人に対する一般求人(正社員)への転換勧奨。 ・正社員求人確保、正社員への転換について、管内経済団体等への要請や、当所ホームページによる周知広報の徹底を図る。
	⑧正社員就職件数	6,320件	<ul style="list-style-type: none"> ・管内企業の正社員求人の中で、すぐに多数の応募が見込まれない場合は、職業相談部門の職員が事業所訪問を行い、事業所概要や仕事内容を確認するとともに、所内ミニ面接会への参加を勧奨する。 ・最新の正社員求人は所内掲示のほか、フルタイム求人一覧として原則毎日作成し、フロア内に配置。 ・正社員求人を対象とした就職面接会を実施する。 ・正社員求人への積極的な条件緩和を提案、求職者に対しては、正社員雇用でのメリットをわかりやすく提示(生涯年収の差異など)する。 ・求人・求職担当者による会議を開催し、マッチングに向けた求人・求職者情報の共有化を図る。
	⑨両立支援求人への就職件数	200件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人受理時等にハローマザー企業や事務職を中心に両立支援求人確保を行う。 ・確保した両立支援求人、最新情報を作成し、求職者への積極的な情報提供を行う。 ・両立支援求人の条件に応じた管理選考や面接会等を開催し早期充足に努める。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク阿倍野 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	13,350件	・求人情報提供の実施。 ・求職者情報提供の実施。 ・個別支援担当者制の実施。
	②充足数(常用、受理地ベース)	10,980件	・求人情報の積極的提供。 ・事業所画像情報の収集。 ・ミニ面接会・管理選考の実施。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	3,340件	・雇用保険受給者に対する個別支援担当者制の実施。 ・給付制限期間中の雇用保険受給者に対する相談の実施。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	11.8%	・職業紹介時に応募書類添削等の+αのサービスを提案する。 ・求人内容のさらなる充実を図る。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	924件	・管内区役所との定期的な打ち合わせの場を設け、事業のより積極的な活用を促す。
	②障害者の就職件数	520件	・法定雇用率未達成企業を訪問し、求人を確保する。 ・求人、求職情報を作成し、関係機関への配布及び法定雇用率達成指導時に配付する。
	③学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	863件	・予約制による巡回求職登録・相談会の実施。 ・ウェルカムカウンセリングを大学内において実施。
	④ハローワークの職業紹介により、正規雇用につながったフリーター等の件数	2,710件	・担当者制による個別支援の実施。 ・わかもの就活倶楽部の実施。 ・ミニ面接会の開催。
	⑤公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	372件	・担当者制の実施。 ・積極的な情報提供。
	⑥正社員求人数	31,374人	・正社員求人の提出を促すハローワーク独自のチラシを作成し、求人受理窓口や事業所訪問時等で活用し、正社員求人の確保を図る。 ・求人の質的確保を図る。
	⑦正社員就職件数	7,700件	・セミナーを通じた意識啓発の実施。 ・正社員求人を対象としたミニ面接会・管理選考の開催。
	⑧介護・看護・保育分野の就職件数	2,000件	・当該分野への就職を希望している方に対して、本人の具体的な状況やニーズを伺い、就職に向けたアプローチを行う。 ・当該分野の仕事内容や魅力を知る機会として、セミナーの実施や見学会プラス面接会を実施。
	⑨障害者のチーム支援による就職件数	150件	・就労移行支援、就労継続支援、障害者就業・生活支援センターとの連絡調整会議の開催。 ・障害者職業センターとの個別ケース会議の開催。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

ハローワーク淀川 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用(※))	7,920件	<ul style="list-style-type: none"> ・早期あっせん対象求人を選定と積極的な情報提供を行う。 ・担当者制による個別再就職支援を強化する。
	②充足数(常用、受理地ベース)	10,650件	<ul style="list-style-type: none"> ・充足のための情報提供資料を作成し、データに基づく情報等を求人条件の緩和につなげる。 ・早期充足に向けた取組として、職業相談窓口での求人応募動奨、ピックアップ求人情報誌への掲載、求人票の所内貼り出し、求人条件緩和の提案、ミニ面接会(管理選考)を実施する。 ・求人事業所画像情報の収集を強化・拡充し、分かりやすい求人情報の提供につなげる。 ・求人事業所の担当者制を実施し、求人のフォローアップを行う。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	3,330件	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用保険受給者の方へ個別担当者制による再就職支援を強化する。 ・給付制限期間中の方への予約相談を実施する。 ・就職意欲の高い方を雇用保険給付部門において的確に把握し、職業紹介部門への積極的な誘導を行う。 ・「再就職手当」の周知徹底による活用促進を図る。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークCS向上委員会等や業務改善推進会議を積極的に展開し、ハローワークの利用者サービスの向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	13.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援セミナーへの積極的な誘導を図る。 ・キャリア・コンサルティングの手法を取り入れ、求職者のニーズや状況に添った職業相談・職業紹介を行う。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	429件	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治体の研修や会議等に同席しハローワーク事業の説明を行い相互理解を深める。 ・ハローワーク相談窓口に来所された生活保護受給者、児童扶養手当受給者、住居確保給付金受給者を確実に把握・誘導し、ナビゲーターによる的確な支援を実施する。 ・OJT、事例研究により就職支援ナビゲーターの資質の向上を図り、就職につなげる。
	②障害者の就職件数	470件	<ul style="list-style-type: none"> ・管内の支援機関の利用者・職員の方々を対象とした就職ガイダンス等を実施する。 ・管内の支援機関へ訪問し、支援対象者の選定や就職者の職場定着状況等についての把握を行う。 ・職場定着を視野に入れたチーム支援に積極的に取り組む。 ・求人開拓を行った事業所のニーズを共有し、雇用率達成指導と連動した職業紹介を行う。 ・管理選考、面接会を実施する。 ・医療機関と連携したチーム支援を実施する。 ・医療機関に対し、定期的な訪問や利用者へのセミナー等を行う。
	③学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	528件	<ul style="list-style-type: none"> ・学卒ジョブサポーターごとの学校担当者制による就職支援を行う。 ・高校3年生の就職希望者を対象とし、4月～8月に職業講話を実施する。 ・大阪新卒ハローワークと連携して大学を訪問し、就職支援を積極的に実施する。
	④ハローワークの職業紹介により、正規雇用に関わったフリーター等の件数	1,262件	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者に対しては、職業適性検査を実施し、応募書類作成・面接攻略・ロールプレイのセミナー受講動奨や個別支援による担当者制への誘導を行い、正規雇用を目指す。
	⑤公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	164件	<ul style="list-style-type: none"> ・「職業訓練受講ガイド」を活用し、訓練受講生の職業訓練制度への理解を促す。 ・「訓練受講者カルテ」を活用し、訓練受講者の早期就職への意欲喚起や求人情報の提供により就職支援を強化する。 ・個別支援担当者制による職業相談、職業紹介を行い、訓練科目に添った就職を目指す。
	⑥正社員求人数	37,870人	<ul style="list-style-type: none"> ・求人事業所に正社員雇用のメリットを説明し周知することにより、正社員求人数のアップを図る。 ・求職者ニーズの高い分野の事業所に対し、窓口や事業所訪問で正社員求人の提出を強く求める。
	⑦正社員就職件数	4,580件	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援担当者制により正社員就職を促進する。 ・正社員求人を主とした職種別求人情報誌を提供する。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

ハローワーク布施 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	10,600件	<ul style="list-style-type: none"> 個別支援担当者制の実施。 求職者に対する求人情報提供。 ミニ面接会・管理選考の開催。
	②充足数(常用、受理地ベース)	10,880件	<ul style="list-style-type: none"> 職業相談部門への新規求人情報提供。 ミニ面接会・管理選考の実施。 事業所画像情報の収集。 求人担当者制の実施。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	3,190件	<ul style="list-style-type: none"> 雇用保険受給者に対する個別支援担当者制の実施。 給付制限期間中の予約相談。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	14.7%	<ul style="list-style-type: none"> 職業相談において、キャリア・コンサルティングの手法を取り入れる等相談技法の習熟を心がけ、求職者のニーズや状況に合わせた職業相談・職業紹介を行う。 求職者のニーズの高い職種(事務、製造、包装工等)を中心に、求人開拓を実施する。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	478件	<ul style="list-style-type: none"> 就職支援ナビゲーターによる個別支援を実施。 東大阪市、八尾市との連携。 自立相談支援事業との連携体制について早期の構築を図り、自立相談支援事業の対象者である生活困窮者についても本事業の支援対象者の一部として支援を実施する。
	②障害者の就職件数	398件	<ul style="list-style-type: none"> 支援学校各校と緊密な連携のもと、企業の情報提供を行う。 保護者を交えた相談会を実施する。相談会前には、就職準備に関することをテーマに保護者向けセミナーを実施する。 障害者就業・生活支援センターとの連携強化。 就職支援コーディネーターによる事業所訪問。 求人受理後、一定期間が経過しても紹介のない求人については、事業所に対して条件緩和指導を行う。 雇用指導官と専門援助部門の情報交換を密に行うことで、事業所のニーズ共有し、達成指導と連動した職業紹介を行う。 管理選考及び就職面接会を開催。 精神障害者ジョブガイダンスの実施。 医療機関をチーム支援の構成員として組み入れ、医療機関と連携した支援を実施する。 医療機関との定期的な意見交換。 精神障害者雇用トータルサポーター等の専門家を活用し、事業所に対して精神障害に係る正しい知識を付与する。
	③ハローワークの職業紹介により、正規雇用に結びついたフリーター等の件数	1,738件	<ul style="list-style-type: none"> 該当者の把握を徹底し、現状の分析なども踏まえながら、正規雇用への意欲喚起を図る。 面接会(説明会)への参加を誘導する。
	④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	149件	<ul style="list-style-type: none"> 公的職業訓練修了者の就職状況を把握。 個別支援対象者に、希望や適性に応じた求人情報を、郵便及び指定来所日の窓口等で提供し応募を促す。
	⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	87.4%	<ul style="list-style-type: none"> 月1回開催のマザーズセミナーを始めとした各種セミナーの実施。 応募書類の作成アドバイス、面接対策アドバイス。 インターネットを活用した情報収集の提案。 求人情報提供。 予約相談の実施。
	⑥正社員求人数	26,950人	<ul style="list-style-type: none"> 正社員求人の割合が高い製造業を中心とした事業所に対して、求人提出の勧奨文を送付する。 勧奨文を送付した事業所に対して、送付翌月に求人者支援員が訪問し、求人開拓を実施する。
	⑦正社員就職件数	6,550件	<ul style="list-style-type: none"> 製造業を中心とした正社員求人中から良質求人を選出し、求職者へ情報提供を行う。 「わかもの就職支援セミナー」において、正社員就職のメリット等について伝える。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

ハローワーク堺 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	11,880件	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援担当者制の実施。 ・求職者に対する求人情報提供。
	②充足数(常用、受理地ベース)	10,550件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人受理後、1週間経過時点で、未紹介の求人を原因分析し、求人条件緩和の検討を行った後、その内容を事業主に提案し、条件緩和を促す。 ・条件緩和された求人については、「リフレッシュ求人」として、所内に1週間程度掲示を行う。また、職業相談部門と情報を共有し、積極的に求職者に情報提供を行う。 ・事業所画像情報の収集。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	3,380件	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用保険受給者に対する個別支援担当者制の実施。 ・給付制限期間中の雇用保険受給者に対する相談の実施。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	15.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・職業相談において、キャリアコンサルティングの手法を取り入れ、求職者のニーズや状況に合わせた職業相談・職業紹介を行う。 ・職業相談の過程において、応募書類の作成支援や模擬面接を実施し、就職の可能性を高める。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	473件	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援ナビゲーターによる個別支援を実施。 ・堺市との連携。 ・自立相談支援事業「すてっぐ・堺」との連携体制について早期の構築を図り、自立相談支援事業の対象者である生活困窮者についても本事業の支援対象者の一部として支援を実施する。
	②障害者の就職件数	403件	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動に関するセミナーを充実し、就職活動に不安を抱えている対象者の就職支援を行う。 ・管理選考の実施。
	③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	198件	<ul style="list-style-type: none"> ・公的職業訓練修了者の就職状況を把握。 ・訓練修了者に対する求人情報の提供。 ・訓練修了者向け管理選考の実施。
	④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	87.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事と子育てが両立しやすい求人について、積極的に事業所訪問を行い、詳細情報を収集した上で面接会を実施する。 ・模擬面接を実施し、就職の可能性を高める。
	⑤正社員求人数	23,055人	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口及び事業所訪問等において、労働市場の動向、求職者ニーズなどリーフレットを活用し、正社員求人の開拓を行う。 ・求人受理時において、正社員求人でない場合は、正社員採用及び募集のメリットについて、説明・提案を行い、正社員求人への勧奨・転換を積極的に働きかける。 ・マッチング会議において、対象求人についての正社員求人への転換勧奨の検討を行い、その後事業所に対し、提案・勧奨を行う。
	⑥正社員就職件数	6,680件	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員就職を希望しているフリーター等を中心に、担当者制による職業相談を実施。 ・各種セミナーへの誘導。 ・正社員求人を対象としたわかもの就職面接会を実施。
	⑦介護・看護・保育分野の就職件数	1,970件	<ul style="list-style-type: none"> ・資格を有しているものの当該分野への就職を躊躇している方に対して、本人の具体的な状況やニーズを伺う。 ・当該分野に興味はあるが業界の概要や仕事内容の理解を希望する求職者に対して仕事内容や魅力を知る機会として、介護セミナーを開催。 ・職業相談部門及び事業所サービス部門で把握した情報について、効果的な共有を図る。また、本情報をもとに、見学会付き面接会を実施する。 ・個別支援担当者制の実施。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク岸和田 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	5,160件	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者担当者制の実施。 ・求職者に対する求人情報提供。
	②充足数(常用、受理地ベース)	3,850件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人早期充足に向けた取組み。 ・ミニ面接会・管理選考の実施。 ・事業所画像情報の充実。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	1,180件	<ul style="list-style-type: none"> ・給付制限期間中の雇用保険受給者に対する相談の実施。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	19.1%	<ul style="list-style-type: none"> ・若年求職者にはジョブ・カード等を活用したキャリア・コンサルティングを実施し、優先条件を明確にした上で応募するよう促す。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	313件	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援ナビゲーターによる個別支援担当者制の実施。 ・管内自治体との連携。 ・自立相談支援事業との連携体制について早期の構築を図り、自立相談支援事業の対象者である生活困窮者についても本事業の支援対象者の一部として支援を実施する。
	②障害者の就職件数	160件	<ul style="list-style-type: none"> ・共生推進校及び自立支援コース校と連携し、生徒を対象とした就職意欲を高めるためのセミナーを開催する。 ・精神障害者の就職促進に向けて、関係機関(就労移行支援施設及び医療機関等)との意見交換やセミナーを実施。 ・中小企業対策として、求職者の適格紹介、面接の同行及び職場適応指導等の実施。
	③公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	89件	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練修了者に対する求人情報提供。 ・職業訓練修了者への個別支援。 ・公的職業訓練の修了者の就職状況把握。
	④正社員求人数	7,774人	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の事業所訪問による正社員求人の確保。 ・窓口や電話による勧奨による正社員求人の確保。
	⑤正社員就職件数	3,120件	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニ面接会・管理選考の実施。 ・求職者担当者制の実施。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

ハローワーク池田 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	7,120件	・個別支援担当者制の実施。
	②充足数(常用、受理地ベース)	5,550件	・求人担当者制による充足向上の取組。 ・事業所画像情報の収集。 ・ミニ面接会・管理選考の実施。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	2,420件	・雇用保険受給者に対する個別支援担当者制の実施。 ・給付制限中の雇用保険受給者を対象にした職業相談の実施。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	14.4%	・職業相談において、キャリア・コンサルティングの手法を取り入れ、求職者のニーズや状況に合わせた職業相談・職業紹介を行う。 ・職員による事業所訪問を実施して事業所実態の確認、情報の収集に努める。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	429件	・就職支援ナビゲーターによる個別支援を実施。
	②障害者の就職件数	265件	・関係支援機関との連携を強化し、管内支援機関に対し情報提供を行い、候補者の推薦を依頼しマッチングを進める。 ・障害担当雇用指導官と職業相談担当の情報交換を密にし、事業所ニーズの確認、及び求職者情報を共有し、達成指導と運動した職業紹介を行う。
	③学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	170件	・高校の進路指導担当教諭との緊密な連携(学校訪問の推進)、定着指導と求人開拓を兼ねた事業所訪問を積極的に実施をする。
	④ハローワークの職業紹介により、正規雇用に結びついたフリーター等の件数	915件	・わかもの支援窓口の活用。 ・若年者セミナー(自分探し・応募書類作成・面接対策の3種のセミナー)の活用。
	⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	87.4%	・個別支援における職業相談において、キャリア・コンサルティングの手法を取り入れ、求職者自身の自己理解を促進し、希望条件・優先条件を明確にした上で職業紹介を実施する。 ・目的意識を持った体系的なセミナーの受講が、就職活動を効果的に進めるうえで有効であることを周知し受講を勧奨する。 ・豊中市男女共同参画センターと共催で開催するセミナーにおいて積極的に施設の周知、就職活動の支援に努める。
	⑥正社員求人数	12,620人	・事業所訪問時に、「月報いけだ」「求人・求職バランスシート」「求職者情報」「求人事業主の皆様へ」を配付し、正社員求人確保に取り組む。 ・窓口等で正社員求人提出に係るメリットについて積極的に説明及び勧奨を行う。
	⑦正社員就職件数	3,430件	・正社員就職に向けた就職支援サービス(個別支援、セミナー、面接会、説明会等イベントほか)を実施する。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

ハローワーク泉大津 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	4,580件	・個別支援担当者制の実施。
	②充足数(常用、受理地ベース)	3,990件	・求人担当者制による早期充足。 ・ミニ管理選考の実施。 ・事業所画像情報の充実。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	1,300件	・雇用保険受給者に対する個別支援担当者制の実施。 ・給付制限期間中の雇用保険受給者に対する相談の実施。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	17.9%	・適格な職業紹介。 ・求職者のニーズに個別に対応した求人開拓の強化。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	191件	・就職支援ナビゲーターによる個別支援を実施。 ・管内自治体との連携。 ・自立相談支援事業との連携体制について早期の構築を図り、自立相談支援事業の対象者である生活困窮者についても本事業の支援対象者の一部として支援を実施する。
	②障害者の就職件数	206件	・支援学校、各種訓練施設、障害者就業・生活支援センター、就労移行・就労継続支援事業所等との連携を深め、新規求職者を確保する。
	③学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	191件	・個別支援担当者制の実施。 ・管内大学への訪問計画の策定。
	④正社員求人数	6,902人	・正社員求人提出に係るメリットについて、窓口等で積極的に説明、及び勧奨を行う。 ・職業相談部門と連携し、求職者のニーズに合った正社員求人を開拓する。
	⑤正社員就職件数	2,660件	・担当者制職業相談による就職支援の実施。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

ハローワーク河内柏原 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	5,050件	<ul style="list-style-type: none"> ○介護パッケージプログラム <ul style="list-style-type: none"> ・職員による事業所訪問(求人開拓含む) ・求職者担当者制 ・施設見学会、就職面接会の開催 ・広域連携(奈良局) ・ジョブマッチング事業(市・商工会等とタイアップ) ○若年グループワーク事業(ユース塾) <ul style="list-style-type: none"> ・就職支援ナビゲーターを中心に若年者を担当(小規模グループワーク) ・他機関との連携(若年サポートステーション等) ・就職面接会の開催 ○基本業務の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・マスメディアの活用(ハローワーク事業PR強化) ・属性別サービスマニュアル作成(+α サービスの実施)
	②充足数(常用、受理地ベース)	3,210件	<ul style="list-style-type: none"> ○介護パッケージプログラム <ul style="list-style-type: none"> ・職員による事業所訪問(求人開拓含む) ・求人担当者制 ・施設見学会、就職面接会の開催 ・広域連携(奈良局) ・ジョブマッチング事業(市・商工会等とタイアップ) ○「若年グループワーク事業(ユース塾)」対応求人の獲得 <ul style="list-style-type: none"> ・求職者情報提供 ・個別求人開拓、就職面接会の開催
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	1,450件	<ul style="list-style-type: none"> ・「介護パッケージプログラム」、「若年グループワーク事業(ユース塾)」への登録勧奨 ・就職支援ナビゲーターによる個別支援(早期再就職の促進) ・各種情報の提供(職業訓練情報、再就職支援セミナー、等) ・雇用保険支給終了間際対策(ハローワークサービスの紹介)も実施
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善推進委員会等を活用し、利用者サービスの更なる向上を検討(ポスター等掲示物、情報提供ツールの見直し、等)
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	16.1%	<ul style="list-style-type: none"> ・基本業務の徹底(+α サービスの実施) ・「介護パッケージプログラム」 ・「若年グループワーク事業(ユース塾)」 ・就職支援ナビゲーターによる個別支援
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	114件	<ul style="list-style-type: none"> ・就職支援ナビゲーターによる個別支援を実施 ・管内各市事業担当者との連携強化
	②障害者の就職件数	203件	<ul style="list-style-type: none"> ・職場定着指導の強化。 ※支援機関(障害者就業・生活支援センター等)、管轄市、事業所との連携強化 ・支援学校との連携強化
	③ハローワークの職業紹介により、正規雇用結びついたフリーター等の件数	691件	<ul style="list-style-type: none"> ○若年グループワーク事業(ユース塾) <ul style="list-style-type: none"> ・就職支援ナビゲーターを中心に若年者を担当(フリーターから正社員へ) ・他機関との連携(若年サポートステーション等) ・就職面接会の開催
	④正社員求人数	6,626人	<ul style="list-style-type: none"> ○介護パッケージプログラム <ul style="list-style-type: none"> ・職員による事業所訪問(求人開拓含む) ・求人、求職担当者制 ・施設見学会、就職面接会の開催 ・広域連携(奈良局) ・ジョブマッチング事業(市・商工会等とタイアップ)
	⑤正社員就職件数	2,920件	

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

ハローワーク枚方 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	8,970件	・若年者に対する個別支援担当者制の実施。 ・ミニ面接会・管理選考・合同就職面接会の実施。
	②充足数(常用、受理地ベース)	5,310件	・求人内容精査による充足数向上。 ・ミニ面接会・管理選考・合同就職面接会の実施。 ・事業所情報の収集。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	2,790件	・保険受給者に対する個別支援担当者制の実施。 ・給付制限期間中の雇用保険受給者に対する相談の実施。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	14.5%	・職業相談において、キャリアコンサルティングの研修を実施する等職員資質の向上に努め、きめ細かな職業相談を実施する。 ・個別支援担当者制へ誘導するとともに、再就職支援セミナーや面接対策セミナー等にも積極的に誘導することにより、求職者のモチベーション及びスキルアップ、就職意欲の向上を図る。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	407件	・就職支援ナビゲーターによる個別支援を実施。 ・管内自治体との連携。 ・自立相談支援事業との連携体制について早期の構築を図り、自立相談支援事業の対象者である生活困窮者についても本事業の支援対象者の一部として支援を実施する。
	②障害者の就職件数	340件	・関係機関との連携強化。 ・精神障害者のマッチング強化。 ・障害者の合同就職面接会の実施。
	③ハローワークの職業紹介により、正規雇用につなげたフリーター等の件数	1,588件	・個別担当者制、セミナー等への積極的な誘導を図り、フリーター等対象者を就職につなげる。
	④マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	87.4%	・「事業所サービス・マザーズ・福祉人材コーナー連絡調整会議」を定期的に開催する。 ・各種広報媒体を活用し、マザーズコーナーのさらなる周知を行う。 ・管内各自治体と連携したマザーズセミナーと、女性のニーズを踏まえたセミナーの実施。
	⑤正社員求人数	11,967人	・求人事業主に対し正社員求人のメリットについて説明し、正社員求人の確保に努める。 ・求職者ニーズが特に高い職種(事務、生産工程、運搬等)の正社員求人について、マッチングを意識した求人開拓を行う。 ・広報、企業団体の会合や機関誌、ホームページ等あらゆる機会を利用し、正社員求人の提出を勧奨する。
	⑥正社員就職件数	4,860件	・正社員就職を希望している求職者全員に対して、職員・就職支援ナビゲーターが個々のニーズを聞き取り、キャリア・コンサルティングの視点を取り入れた担当者制職業相談を実施する。 ・若者を対象とした自己理解・仕事理解に関するセミナー等のイベントを実施。
	⑦介護・看護・保育分野の就職件数	1,520件	・部門間で効果的な情報共有を図る。 ・業界説明会や見学会付き面接会を実施。 ・介護労働安定センターと連携し、求人者に対する雇用管理改善セミナーを実施する。 ・ナースセンターとの連携をより一層強化し、看護師等の有資格者情報を共有する。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

ハローワーク泉佐野 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	4,580件	・個別支援担当者制の実施。 ・管理選考の実施。
	②充足数(常用、受理地ベース)	3,790件	・職業相談部門への新規求人情報提供。 ・未充足求人フォローアップによる充足数向上の取組。 ・事業所画像情報等の収集。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	1,300件	・雇用保険受給者に対する個別支援担当者制の実施。 ・給付制限期間中の雇用保険受給者に対する相談の実施。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	19.6%	・職業相談において、求人受理時に把握した情報や画像情報を求職者に的確に伝える。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	114件	・就職支援ナビゲーターによる個別支援を実施。 ・管内自治体との連携、巡回相談によるワンストップ体制の実施。
	②障害者の就職件数	185件	・支援学校との連携。 ・チーム支援。 ・医療機関との連携。
	③ハローワークの職業紹介により、正規雇用に結びついたフリーター等の件数	727件	・わかもの支援窓口において、個々の段階に応じた支援メニューによる個別支援を実施。
	④正社員求人数	6,336人	・職員・求人者支援員による事業所訪問等により、正社員求人開拓を実施する。
	⑤正社員就職件数	2,400件	・わかもの支援窓口において、個々の段階に応じた支援メニューによる個別支援を実施。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

ハローワーク茨木 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	7,940件	<ul style="list-style-type: none"> ・就職面接会等事業を実施する。 ・担当者制就職支援を強化する。 ・求人情報を積極的に提供する。 ・求職公開申込みの拡充を図り紹介に結び付ける。
	②充足数(常用、受理地ベース)	7,000件	<ul style="list-style-type: none"> ・求人受理時に充足可能性基準等の説明を行い、応募しやすくなるように条件緩和や求人内容の充実を促す。 ・事業所画像情報の充実する。 ・正社員求人を中心とした管理選考を毎月実施する。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	2,950件	<ul style="list-style-type: none"> ・初回講習会等で早期再就職の意欲喚起を行う。 ・個別支援担当者制を実施する。 ・給付制限期間中の雇用保険受給者に対する相談を実施する。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	14.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・職員・相談員の資質向上に努めて、紹介成功率を高める。 ・マッチング効果の高い求人については、情報共有し、職業紹介につなげる。 ・求職者のニーズの高い職種を中心に、求人開拓を目標とした事業所訪問を実施する。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	313件	<ul style="list-style-type: none"> ・管内自治体との更なる連携を図る。 ・自立相談支援事業との連携体制について早期の構築を図り、自立相談支援事業の対象者である生活困窮者についても本事業の支援対象者の一部として支援を実施する。 ・就職支援ナビゲーターによる個別支援を実施する。
	②障害者の就職件数	356件	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム支援を実施する。 ・障害者就職面接会を開催する。
	③ハローワークの職業紹介により、正規雇用に関わったフリーター等の件数	1,423件	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者の経歴等を詳しく聴取し、支援対象者を的確に把握する。 ・わかもの支援窓口等での担当者制支援を行う。
	④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	189件	<ul style="list-style-type: none"> ・市関連施設や商業施設への広報・PR活動を行う。 ・訓練実施施設における職業講話を実施する。 ・受講コースに合わせた求人情報を提供する。 ・個別担当者制による就職支援を行う。 ・訓練修了者の早期の就職状況を把握する。
	⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	87.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・支援対象者の状況等を的確に把握する。 ・マザーズコーナーのPRを行う。 ・自治体ごとの女性の就労に直結する情報を収集するとともに所外でのセミナーやイベントにも参加する。 ・女性を対象としたセミナーを実施する。 ・地方自治体就職支援イベントにおける講師派遣及び相談ブースの出展を行う。
	⑥正社員求人数	16,967人	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口や事業所訪問の際に、正社員求人のメリットやトライアル雇用制度などを説明し、正社員求人の勧奨を行う。
	⑦正社員就職件数	4,320件	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員就職を希望している求職者に対して、個別支援担当者制を実施する。 ・自所受理求人について求人受理部門と職業紹介部門で情報共有し、求職者へ情報提供を図る。 ・正社員求人を対象とした就職面接会を開催する。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク河内長野 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数(常用※)	4,310件	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援担当者制の実施。 ・求職者に対する求人情報提供。 ・ミニ面接会・管理選考の実施。
	②充足数(常用、受理地ベース)	3,090件	<ul style="list-style-type: none"> ・職業相談部門への新規求人情報提供。 ・求人条件変更による充足数向上取組。 ・事業所画像情報の収集。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	1,180件	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用保険受給者に対する個別支援担当者制の実施。 ・給付制限期間中の雇用保険受給者に対する相談の実施。
補助指標	①満足度(求人者)	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度(求職者)	90.0%	
	③紹介成功率(常用)	17.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア・コンサルティングの手法を取り入れ、求職者の条件や状況に合わせた職業紹介に努める。 ・求職者ニーズの高い職種を中心に、求人開拓を目的とした事業所訪問を実施する。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	114件	<ul style="list-style-type: none"> ・早期に「南河内地域生活保護受給者等就労支援事業協議会」を開催し、各自治体との連携体制の構築を行う。 ・就職支援ナビゲーターによる個別支援を実施する。
	②障害者の就職件数	175件	<ul style="list-style-type: none"> ・南河内南障害者就業・生活支援ネットワークとの連携を深め障害者支援を進める。 ・障害者求職情報誌等を拡充し事業主に対し積極的に障害者雇用の促進を図る。
	③学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	221件	<ul style="list-style-type: none"> ・支援対象者の確実な誘導の実施。 ・学校への訪問計画を策定し、定期的な学校訪問を実施。
	④正社員求人数	6,270人	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所訪問等により、正社員求人へのメリットについて積極的に説明し求人勧奨を行う。 ・ニーズの高い職種の求人を開拓する。
	⑤正社員就職件数	2,410件	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員就職を希望している求職者全員を対象に、職員・就職支援ナビゲーターによる個別担当者制を実施する。 ・正社員求人を対象とした就職面接会や自己理解・仕事理解に関する再就職支援セミナーを実施する。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 ハローワーク門真 目標値及び年度事業計画

	指標	目標値	事業概要
主要指標	①就職件数（常用※）	7,430件	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援による担当者制の実施。 ・面接会・管理選考等の実施。
	②充足数（常用、受理地ベース）	5,030件	<ul style="list-style-type: none"> ・職業相談部門への新規求人情報提供。 ・マッチング会議の開催。 ・事業所画像情報の収集。
	③雇用保険受給者の早期再就職件数	1,890件	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用保険受給者への個別支援の実施。 ・給付制限期間中の相談の実施。
補助指標	①満足度（求人者）	90.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークCS向上委員会等を活用し、ハローワークの利用者サービスの更なる向上を図る。
	②満足度（求職者）	90.0%	
	③紹介成功率（常用）	15.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者ニーズに合わせた適格な職業紹介の実施。 ・求人者支援の効果的実施。
重点指標	①生活保護受給者等の就職件数	330件	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者制による個別支援の実施。 ・自治体との連携を強化。
	②障害者の就職件数	330件	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム支援の実施。 ・支援学校等に対するセミナー・相談会等の実施。
	③学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	379件	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者制による個別支援の実施。 ・自治体との連携を強化。
	④ハローワークの職業紹介により、正規雇用につなげたフリーター等の件数	1,025件	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援による担当者制の実施。
	⑤正社員求人数	15,860人	<ul style="list-style-type: none"> ・正社員求人への奨励、確保。
	⑥正社員就職件数	4,650件	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援の実施。 ・若年者セミナーの実施。
	⑦介護・看護・保育分野の就職件数	930件	<ul style="list-style-type: none"> ・説明会・相談会の開催。 ・求人情報誌の作成。

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの（季節労働者を除く）。